

Contents

● 巻頭言 CST 認定者・受講者の活躍

● Topic 第 5 回 福井 CST 認定証書授与式を
挙りました

● Pick Up! 第 9 回福井 CST 公開セミナー開催
CST のご紹介

● 受講者だより 『学校インターンシップ』

● お知らせ 平成 28 年度
上級 CST 養成プログラム受講者募集

巻頭言

CST 認定者・受講者の活躍

福井 CST 養成・支援事業実施主担当者
福井県教育庁義務教育課
指導主事 三崎 光昭

福井県教育委員会は、福井 CST 養成・支援事業の共同実施機関として、今年度も本事業に積極的に関わってきました。高い学力を誇る本県の強みの 1 つは、学校と地域や保護者など様々な歯車がかみ合って円滑に回っていることです。教員集団においても、県教委と市町教委や小教研・中教研との歯車が、がっちりかみ合っています。今回は県教委事業での CST 認定者や受講者の活躍の一部を紹介させていただきます。

『小中学校教員理科指導力向上事業』は、県内 7 ブロックごとに、授業研究会と実験講習会を小学校と中学校の教員が合同で行っているものです。ブロックごとに特色ある研修会となっていますが、坂井ブロックでは上級認定者が、南越ブロックでは上級受講者が、奥越ブロックでは拠点校の理科主任が授業を公開くださり、有意義な研究会が開催されました。福井ブロックの実験講習会では、上級認定者ら 4 人が講師となり、様々な技を伝授してくださいました。鯖丹ブロックでは、上級認定者、上級受講者、初級認定者の計 6 名が拠点校の協力を得な

がらチームとなって、実験講習会の企画、準備、運営を行いました。28 年度もそれぞれのブロックで活躍して頂く予定です。

平成 20 年にスタートした『ふくい理数グランプリ』は、近年、中学校部門に 1,100 名ほどの参加者がある人気のイベントに成長しました。今年度は、科学の甲子園ジュニア福井県最終選考会に集まった 60 名の中学生の前で、中級受講者の皆さんにサイエンスショーを披露して頂きました。緊迫した雰囲気のある選考会が始まる前に、年齢の近い大学院生が行ってくれた面白い実験による頭の準備体操は、参加した中学生から大好評でした。28 年度は中学校部門のさらなる充実を目指すとともに、「ふくい理数グランプリ」小学校部門がよいよ始まります。問題作成や当日の運営などで活躍して頂く予定です。

平成 27 年 10 月に西川知事が「ふるさと福井への誇りと愛着を持ち、自ら学び考え行動する力を育む教育県・福井」を基本理念とし、10 の方針からなる「教育に関する大綱」を策定しました。この方針に基づき、県教育委員会は、今後 5 年間に講じる具体的な施策のアクションプランとして「福井県教育振興基本計画」を 12 月に策定しました。本県児童生徒の高い学力が全国から注目されていますが、CST 事業との歯車をかみ合わせながら、さらなるレベルアップを目指して取り組んでいきます。

Topic 第 5 回 福井 CST 認定証書授与式を挙りました

平成 28 年 3 月 23 日 (水)、福井大学 文京キャンパスにて、第 5 回福井 CST 認定証書授与式を挙りました。認定を受けたのは、1～4 年間にわたる CST 養成プログラムを修了した、初級 CST 受講者 (学部生) 6 名、中級 CST 受講者 (大学院修了生) 3 名、上級 CST 受講者 (現職小・中学校教員) 5 名の計 14 名です。

これまで、そしてこれからも、地域支援拠点 (小学校) や CST 養成・支援機関と連携をとりながら、それぞれの所属する学校や地域の理科教育支援のために様々な場面で活躍していきます。



平成 27 年度認定 福井 CST

初級 CST (福井)

養成プログラム修了
養成プログラム修了
養成プログラム修了
養成プログラム修了
養成プログラム修了
養成プログラム修了

清水 脩平
伊藤 拓哉
大野 未由季
加藤 千理
小野田 信弥
多田 禎秀

上級 CST (福井)

福井市国見中学校 菅原 英淑
坂井市立長畝小学校 西畑 千登世
福井市森田中学校 南部 隆幸
越前市武生第三中学校 岩本 純一
福井市社中学校 金谷 佳美

中級 CST (福井)

養成プログラム修了
養成プログラム修了
養成プログラム修了

小林 暉
奥屋 倫太郎
乾 竜次

(敬称略 所属は平成 28 年 3 月 23 日現在)

第9回福井 CST 公開セミナー開催

11月1日(日)、福井大学文京キャンパスにおいて第9回福井 CST 公開セミナーを開催し、口頭発表やポスター・ワークショップを行いました。

●口頭発表

CST 質問紙調査
月球儀
小学校理科授業実践
電流教材開発
わくわく理科ランド

●ポスター・ワークショップ

扇状地形成実験
ジオスイーツ
星座観察カード
再生可能エネルギー
海浜自然センターの取組
「電流と其の利用」指導工夫
豆電球実験
立体天気図モデル
学校インターンシップ実習校取組
小学校理科教育



CST のご紹介

上級 CST (福井)

栃川 正樹 (福井大学教育学部附属小学校)
大野 豊 (美浜町教育委員会)
北倉 祐治 (福井市明倫中学校)
竹澤 秀之 (越前市武生第一中学校)
宇野 秀夫 (福井市進明中学校)
多田 敏明 (福井県教育庁教育政策課)
垣内 浩 (南越前町立南条中学校)
横山 敏史 (あわら市立金津中学校)
月僧 秀弥 (坂井市立丸岡南中学校)
松山 明人 (福井県立高志高等学校)
佐々木 恭介 (鯖江市鯖江中学校)
永廣 裕子 (福井市至民中学校)
多田 誠一郎 (勝山市立勝山南部中学校)
吉水 豊治 (南越前町立河野中学校)
富島 修司 (福井市川西中学校)
木下 慶之 (福井大学教育学部附属中学校)
平田 幸憲 (あわら市立金津中学校)
菅原 英淑 (福井市国見中学校)
岩本 純一 (越前市武生第三中学校)
西畑 千登世 (坂井市立長畝小学校)
南部 隆幸 (福井市森田中学校)
金谷 佳美 (福井市社中学校)

中級 CST (福井)

佐々木 庸介 (福井市美山中学校)
川端 康誉 (敦賀市立中郷小学校)
桶崎 美穂 (京都府内私立高校)
小川 晴香 (長崎県内小学校)
伊藤 慧 (永平寺町立志比小学校)
小林 暉 (越前市武生第二中学校)
乾 竜次 (越前町立織田中学校)
奥屋 倫太郎 (横浜市内中学校)

初級 CST (福井)

南 拓実 (福井県立敦賀高等学校)
南 祐作 (敦賀市立栗野中学校)
佐藤 亘 (坂井市立加戸小学校)
河原 祥太 (小浜市立今富小学校)
佐々木 直広 (敦賀市立気比中学校)
新谷 梓 (坂井市立三国中学校)
笠川 裕史 (鯖江市中央中学校)
笹井 春奈 (越前町立朝日中学校)
矢納 好人 (鯖江市中央中学校)
奥出 朱里 (大阪府内私立高校)
岩佐 章弘 (あわら市立細呂木小学校)
加藤 千理 (福井市藤島中学校)
他初級・中級養成プログラム修了者 3名
(敬称略 所属は平成28年4月1日より)

【平成23~27年度認定者】

受講者だより

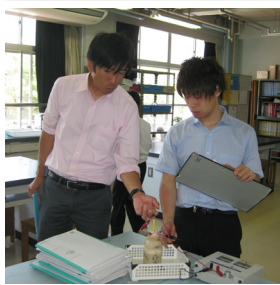
『学校インターンシップ』

本年度は中級 CST 受講者3名と初級 CST 受講者6名が、県内の小・中学校にご協力を頂きインターンシップに取り組みました。なお、上級 CST 4名、上級 CST 受講者4名も指導にあたりました。

指導者コメント

福井大学教育地域科学部
附属中学校

授業づくりにもとても意欲的であり、「質量保存の法則」をテーマにした研究授業に挑戦されました。予備実験を重ね、妥協を許さず、子どもたちが実験によって化学現象の法則を検証し、しゅきを議論できるような場を授業の中でデザインしようと熱心に取り組んでいらっしゃいました。



初級 CST 受講者 坂井市立春江西小学校

インターンに行き、自分にはまだ理科を面白いと思えるまでの知識と経験が無いことに気付いた。授業をきちんとしなければという思いばかりが独り歩きして、理科教師として何をしたいのかが1つもみえていなかった。今回の経験を反省に、自分の目指す理科教員とは何かをさらに考えていきたい。



お知らせ

平成28年度
福井 CST 養成プログラム
受講者募集

応募に関する詳細は Web サイトをご覧ください。

●上級 CST 養成プログラム

応募資格

- ① 小学校教諭または中学校理科担当教諭であって、実務経験が7年以上(専修免許取得者は5年以上)の者。
または、初級・中級 CST であって、上級 CST 認定年度末時点において実務経験5年以上となる見込みの者。
- ② 勤務時間外を中心とした1~2年間のプログラムに参加を希望する者。
- ③ CST 資格取得の後、上級 CST として活動する意思がある者。

募集日程

応募期間 4月4日(月) ~ 5月23日(月)
面接日 5月28日(土)

●講座情報

- 5/15 『昆虫学講座』 講義 (福井市自然史博物館)
6/11 ★星を見るかい★『月』 実技 (福井県児童科学館)
7/9 スノーケリングで
生きもの観察をしよう(中級) 実技 (福井県海浜自然センター)

CST News Report No.18 2016.3.31 発行

編集・発行・印刷 福井大学 CST 企画運営事務局

〒910-8507 福井市文京3丁目9番1号 ☎ 0776-27-9928

✉ cstfukui@f-edu.u-fukui.ac.jp ⤵ http://www.cst-fukui.net/

本事業の一部は「地(知)の拠点整備事業」の支援を受け実施しています